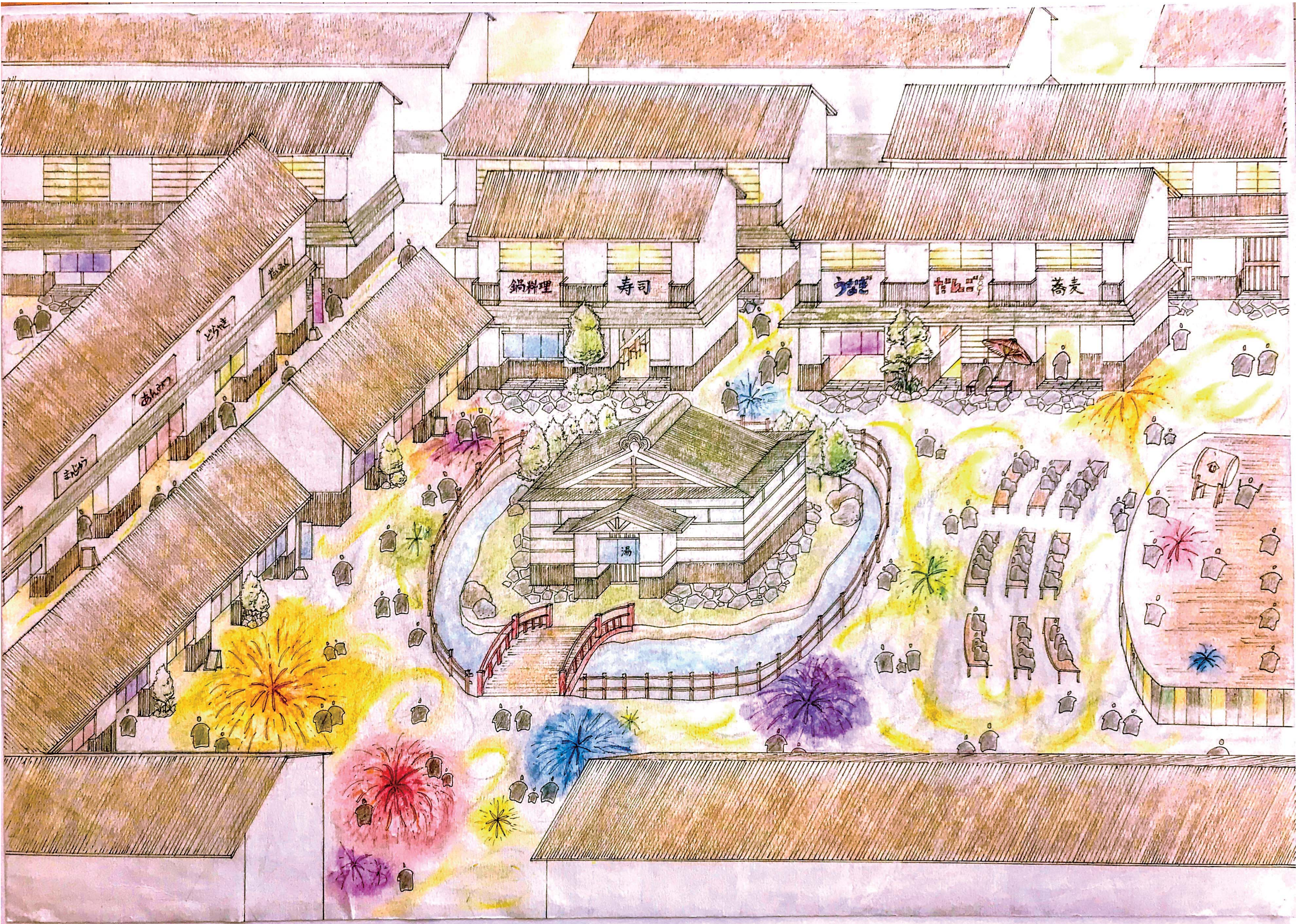
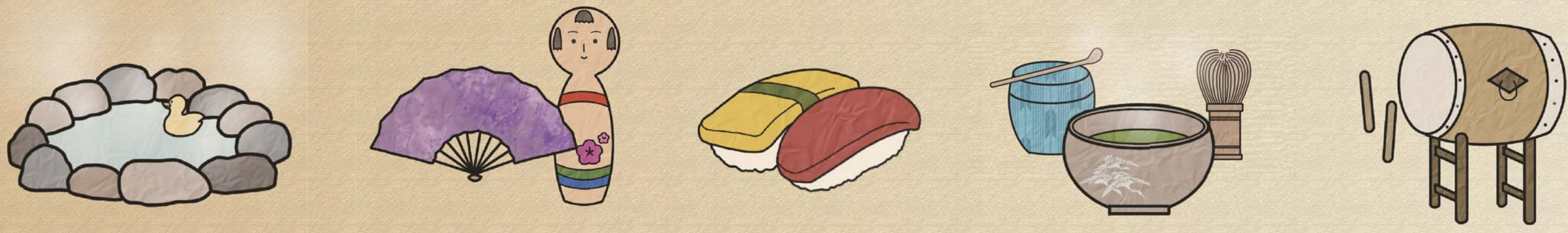




一日で「日本を学ぶ」五か条

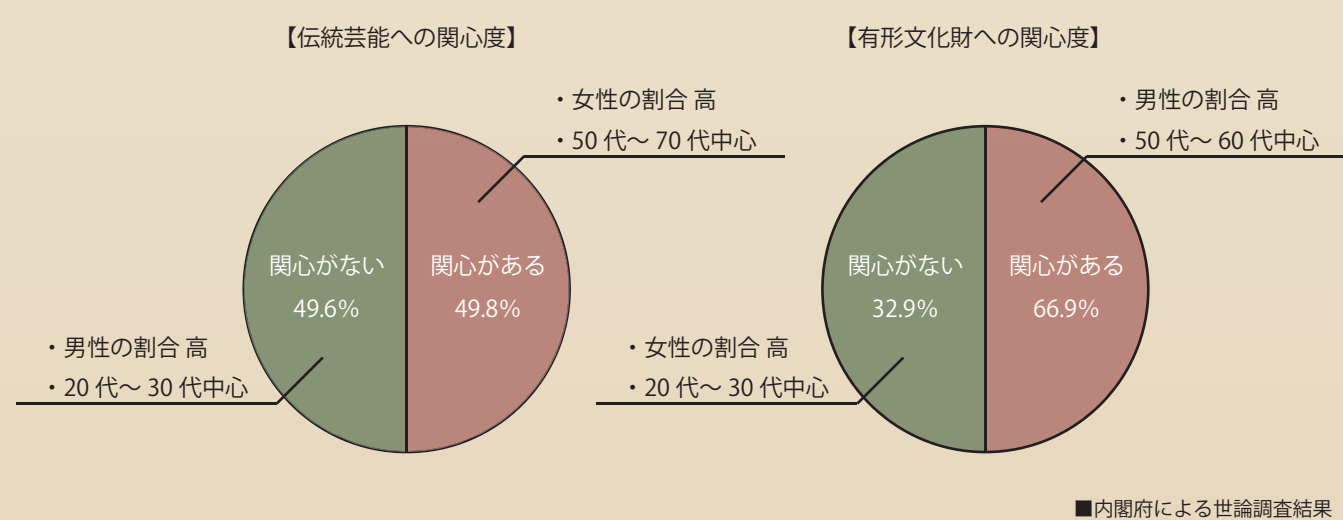
- 一、知る
バーチャルと日本文化が融合した街並みやパフォーマンスを通して、幅広い世代に日本文化について興味を持ってもらうきっかけをつくる。
- 二、体験
着物の着付けや茶道など、実際に日本文化を体験することで、より深く文化に親しむ。
- 三、味わう
日本各地の郷土料理を集め、食事を楽しみながら食文化を学ぶ。
- 四、買い物
伝統工芸品や特産品を販売する店舗での買い物の時間を通して、日本文化について知る。
- 五、休息
街を楽しんだ後は、昔ながらの銭湯で一日の疲れを癒す。宿泊施設を兼ね備えることで、時間を気にせず、一日中楽しむことができる。



EPOCH 宿場町

—過去と未来を繋ぐ街—

現在、若者の日本文化に関する関心度合いの低下要因は、「関心を持ってない」「時間がとれない」といった項目が挙げられている。



日本が誇る伝統の数々を、若者の文化離れによって衰退させてしまうのはもったいない。多くの外国人が日本を訪れるようになった今、私たち日本人が「日本の文化」について学びなおす必要があると考える。

日本の歴史 × 最新技術 = 新たな世界へ

「日本文化」を学び、体験できる複合施設を考えた。

日本の歴史と最新の技術を掛け合わせることで、過去と未来が交じり合う、新しい世界観を演出する。

宿場町の街並みをつくり、プロジェクションマッピングで風景を操ることで、仮想的に四季を体験できる。